

# 環境配慮型

国土交通省一品確法に関わる6物質  
厚生労働省指針13物質  
文部科学省基準6物質

**非配合**

## HIGASHI NIPPON PAINT PRODUCTS

JIS K 5970



日塗検

JP0308004  
建物用床塗料 上塗り

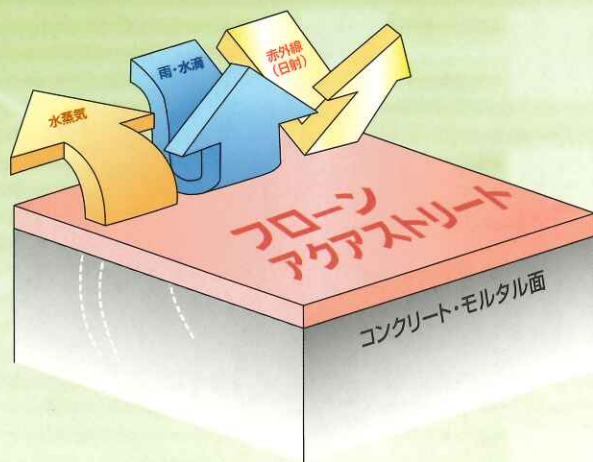
F★★★★★

水性 透湿 速乾 艶消 防滑 遮熱

低臭 無鉛 防塵 非トルエン 非キシレン

一液水性無機質系カラー床用塗料

# フローンアクアストリート



- **透湿** 塗膜が湿気を通すのでフクレの発生を防ぎます。
- **速乾** 1時間(23℃)で上塗りが可能です。
- **遮熱** 素材表面の温度上昇を抑えます。夏場の太陽熱による素材の変形を抑えます。
- **防滑** 骨材既調合でフローン硅砂7号と同等の防滑性が得られます。

◆ **色相** 常備色A1～A6・指定色

### ◆容量・荷姿・塗装面積

品名	容量	標準塗装面積 (コンクリート面)
フローンアクアストリート	16kg	0.3kg/m <sup>2</sup> ×2回塗りで26.6m <sup>2</sup>
カチオン浸透 エポプライマー	15kg	0.15kg/m <sup>2</sup> ×1回塗りで100m <sup>2</sup>
	4kg	0.15kg/m <sup>2</sup> ×1回塗りで26.6m <sup>2</sup>
トップクリヤー※1	5kg	0.1kg/m <sup>2</sup> ×1回塗りで50m <sup>2</sup>

※1.フローンアクアストリート及びフローンクイックF専用上塗材

### ◆透湿性

	フローン アクアストリート	フローン アクアエポ	他社 透湿性床材	試験条件
透湿度	1136.6	16.9	649.8	g/m <sup>2</sup> ・24時間 (0.3kg/m <sup>2</sup> ) JIS Z 0208 透湿度試験に準拠

※数値が大きいかほど透湿性があります。

### ◆乾燥性 ※乾燥時間は施工環境により多少前後しますのでご注意ください。

フローンアクアストリート			
温度	10℃	23℃	30℃
上塗可能時間	3時間～	1時間～	1時間～
軽歩行可能時間	4時間～	2時間～	1時間～
重作業可能時間	24時間～	24時間～	24時間～

カチオン浸透エポプライマー			
温度	10℃	23℃	30℃
上塗可能時間	4時間～	2時間～	2時間～

トップクリヤー			
温度	10℃	23℃	30℃
上塗可能時間	3時間～	1時間～	1時間～
軽歩行可能時間	4時間～	2時間～	1時間～
重作業可能時間	24時間～	24時間～	24時間～

### ◆性状・物性

試験項目	試験結果	試験条件
外観	着色粘稠液	
引っかき硬度	H	JIS K 5600 鉛筆法
摩耗質量	140mg	JIS K 7204 テーパー式摩耗試験
鏡面光沢度	5	JIS K 5600 入射角60度
温冷繰り返し試験	異常なし	JIS A 6909 20サイクル
促進耐候性試験	異常なし	サンシャインカーボンウェザーメーター 500時間
ホルムアルデヒド放散等級	F★★★★★	JIS K 5601-4-1
日射反射率	51.0%	色相=N-60 (参考 白=75.4%)

**東日本塗料**

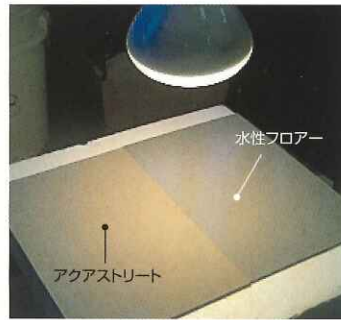
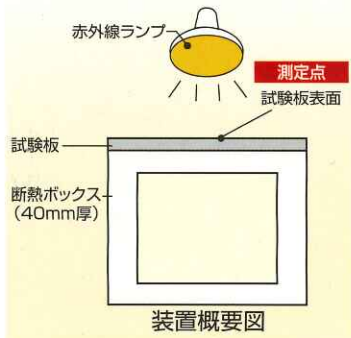
# ◆フローンアクアストリートの遮熱効果

フローンアクアストリートと水性フローアを塗布し測定温度差で評価

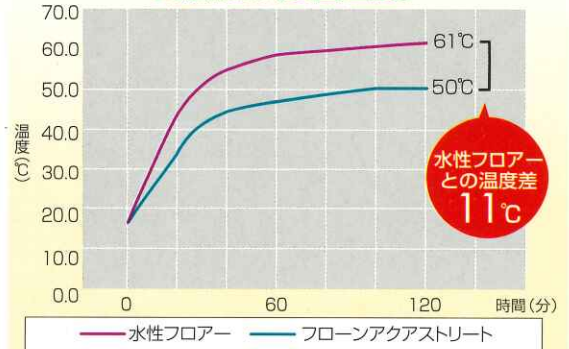
## 試験条件

光源:KETT赤外線ランプ(100V400W)  
光源までの距離:40cm

色:A-4フォックスグレー  
赤外線温度計で測定



## 試験結果(表面温度)



水性フローアと比較し、11℃の温度差があります。  
この差が遮熱効果です。

## ◆標準工法

軽防滑工法(コンクリート・モルタル面)

(総合塗膜厚約0.3mm)

工程	材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>	上塗可能時間(23℃)	備考
1	素地調整	—	—	施工上の注意事項をご参照下さい。
2	カチオン浸透エポプライマー	0.15	2~24時間	原液のまま中毛ローラー、ハケにて塗布。
3	フローンアクアストリート 水道水	0.3 0~0.015	1~48時間	水道水で0~5%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
4	フローンアクアストリート 水道水	0.3 0~0.015	1~48時間	水道水で0~5%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
5	トップクリヤー	0.1	歩行可能時間:2時間~ 重作業可能時間:24時間~	原液のまま中毛ローラー、ハケにて塗布。

## ◆施工上の注意事項

- 下地は、砂、ゴミ、ホコリ等を完全に除去して下さい。また、新設コンクリート・モルタル面の表面には、レイタンス(遊離アルカリ)による脆弱層が形成されるため、密着不良の原因となります。必ずワイヤー付きポリリッシャー等でレイタンス層を完全に除去して下さい。
- コンクリート、モルタルの養生不足は、水分の影響によりフクレ、硬化不良を、またアルカリの影響により密着不足を招く場合があります。したがって、含水率が、高周波水分計ケット社製HI-5000・HI-520で測定し、コンクリートレンジの表示値が5%以下、かつpH9.5以下になってから施工して下さい。コンクリート・モルタル打設後、**常温乾燥で夏期3週間以上、冬期4週間以上**の期間が必要です。また、降雨直後で下地に水を含んでいる場合は、2日以上乾燥させて下さい。
- コンクリート・モルタル等に発生した亀裂は、Uカットして、フローンエポパテ等を充填し、亀裂面が平滑になるように研磨処理して下さい。
- 旧塗膜がある場合は、旧塗膜の密着不良部分を除去して下さい。旧塗膜の塗り替えは、必ずポリリッシャー等で目荒らしを行ってから、必要に応じてプライマーを塗布して下さい。
- 施工後23℃では、3時間程度経過後、歩行可能となります。ただし、この時間帯は、温度、使用量、換気状態によって変化しますのでご注意下さい。
- 地下室など、換気の悪い環境では温度が高くなり、極端に乾燥性が速くなります。**密着不良・硬化不良などの原因となりますので、送風機などで風の流れるようにして下さい。**
- 床面に貼り付けたラインテープ等を除去する際、塗膜が剥がれる場合があります。

- 外外部にて降雨が予想される場合は施工を避けて下さい。
- 気温5℃以下、湿度80%以上では**施工しないで下さい。**  
硬化時間、硬化後の性能は、施工時の温度に大きく影響されます。

10℃以下 乾燥後退 (密着不良、ひび割れ、カブリ等発生)	15℃~25℃ 最適	30℃以上 乾燥促進 (作業性悪化による仕上がりが不良)
-------------------------------------	---------------	------------------------------------

10. 開封後はすみやかに使い切して下さい。
11. 直接皮膚に触れないように十分に注意して下さい。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗って下さい。
12. フローンアクアストリートは、水を希釈剤としているため、凍結する恐れがあります。凍結したものは、正常な塗膜が得られないことがあるため、凍結させないように保存して下さい。
13. **直射日光・高湿度、凍結の恐れがある場所は避けて、一定の場所を設けて保管して下さい。**
14. 材料の保管、取り扱いについては、消防法、労働安全衛生法、その他に基づき充分な管理をお願いします。
15. 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時および施工後の換気を充分に行なって下さい。
16. 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時は、産業廃棄物として処理して下さい。

感作性あり	警告	有害性あり
カブレ 注意	1. 健康に有害な物質を含有している。 2. アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、 <b>取り扱いを避けて下さい。(呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。)</b>	×
業務用	《注意事項》吸入すると中毒、その他の健康障害を起こす恐れがありますから、取扱いについては缶に表示された注意事項を守って下さい。 ※詳細な内容が必要な場合には製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。	

●お問い合わせは……

## 東日本塗料株式会社



本社/〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306  
 埼玉工場/〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518  
 札幌営業所/〒065-0043 札幌市東区苗穂町9-4-6 TEL.011(743)5271(代) FAX.011(743)5273  
 仙台営業所/〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320  
 新潟営業所/〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730  
 静岡営業所/〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063



※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。  
 ※諸官公庁等の特記仕様がある場合には、それを最優先して下さい。

URL <http://www.hnt-net.co.jp>

CATALOG NO.7 '13.07.3,000